

第51期 中間報告書

平成22年4月1日～平成22年9月30日

いい空間には、いいパーティションがある。





株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、第51期上半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

代表取締役社長 塚本 幹雄

□当上半期の状況

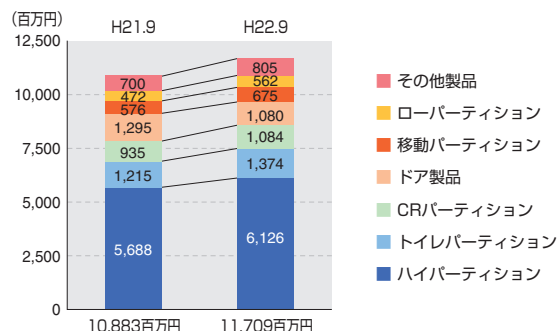
当上半期におけるわが国経済は、企業が積極的に設備投資や雇用環境の改善に動かなかつたため内需の回復が見られなかったものの、輸出関連企業を中心に外需主導で持ち直しの傾向が見られ、総じて景気は緩やかに回復いたしました。しかし、足元の急激な円高・株安により不透明感のある状況になっております。

このような情勢のもと、当社は営業部門の強化を進め、新規顧客の開拓や既存顧客への提案営業による受注の拡大、顧客ニーズに適應する製品の開発等、積極的に取り組んでまいりました。その結果、当上半期の連結業績は、次の通りとなりました。

□当上半期の連結業績 前年同期比

売上高	117億09百万円	7.6%増
売上総利益率	30.4%	1.1P減
営業損失	7億57百万円	－
経常損失	7億42百万円	－
四半期純損失	8億50百万円	－

□品目別売上高



□今後の見通し

今後の見通しにつきましては、急激な円高・株安により不透明な経済環境が続く見通しです。

こうしたなか、当社グループといたしましては、営業活動の一層の努力を行い、原価及び販売管理費等の削減に全社一丸となって取り組み、利益確保を最重点において、経営体質の改革に邁進する所存であります。

平成23年3月期連結業績の見通しは次の通りであります。

□平成23年3月期連結業績予想 前年同期比

売上高	261億00百万円	4.4%増
営業利益	1億50百万円	－
経常利益	1億50百万円	－
当期純利益	1億00百万円	－

●納入事例



物件名「羽田空港新国際線旅客ターミナルビル」

◇納入製品「片面化粧パネル、クリーンブース・ディアード」

2010年10月21日に誕生した「羽田空港新国際線旅客ターミナルビル」のエントランスロビー、到着コンコースの壁面に片面化粧パネルを納入させていただきました。

また、トイレには中部国際空港における納入実績が評価され、クリーンブース・ディアードを納入させていただくことになりました。クリーンブース・ディアードは、どなたでも快適にお使いいただける設計となっております。

●新製品紹介



◇新製品「キューパネ壁取付タイプ」

2009年6月の発売以来、ご好評を頂いております高性能吸音パネル「キューパネ」。優れた吸音機能により、会話が聞き取りやすく、より快適な空間づくりをお手伝いいたします。

2010年10月には、新たに既存の壁に直接取り付けられる「キューパネ壁取付タイプ」を発売いたしました。今まで設置が難しかった箇所での吸音対策として、オフィス・工場・病院・学校等での活躍が期待されております。

T O P I C S



2010年6月15,16日に東京ビックサイトにおいて開催された「賃貸住宅フェア2010東京」に、セリユール電子錠を出展いたしました。会場には2日間で延べ約3万人が来場し、当社ブースにはアパート経営オーナー、不動産会社の経営者をはじめ、様々な方にお越しいただきました。

セキュリティへの関心が高まる中、ドア交換をせずに導入できる電子錠が注目されております。セリユール電子錠ならではの特長や、販売から取付施工・アフターメンテナンスまで、当社の一貫体制について、広くアピールさせていただきました。おかげさまで、展示会終了後にはセリユール電子錠に関するお問い合わせを多数いただいております。

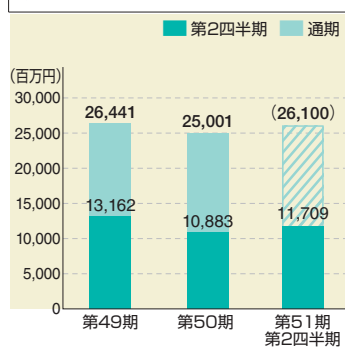
(百万円)

	第49期 (平成21年3月期)		第50期 (平成22年3月期)		第51期 (平成23年3月期)	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	(通期予想)
売上高	13,162	26,441	10,883	25,001	11,709	26,100
経常利益	△403	△665	△973	△1,161	△742	150
四半期(当期)純利益	△341	△654	△2,658	△3,141	△850	100
総資産額	29,417	29,332	26,457	26,367	24,493	—
純資産額	22,005	20,927	18,229	17,174	16,094	—
1株当たり純資産額 (円)	2,233.98	2,224.34	1,943.97	1,929.78	1,808.36	—
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	△32.63	△65.13	△282.88	△338.88	△95.61	11.24
自己資本比率 (%)	74.8	71.3	68.9	65.1	65.7	—

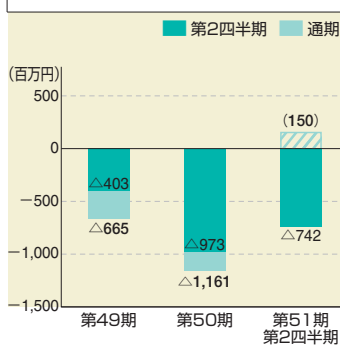
(注) 1. 通期予想は、平成22年11月2日時点の予想数値です。

2. 金額の△は損失であります。

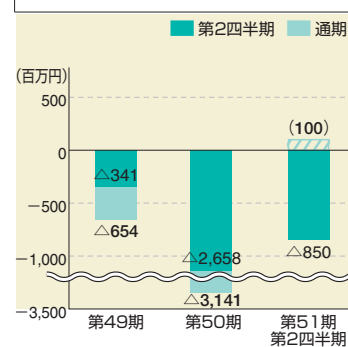
売上高



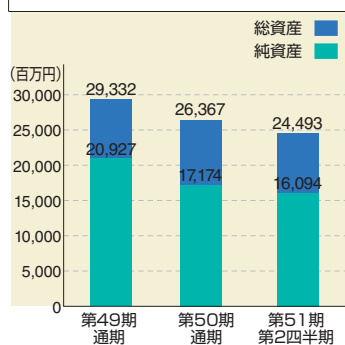
経常利益



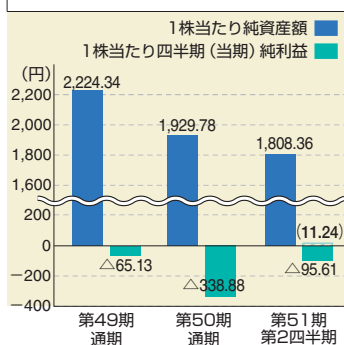
四半期(当期)純利益



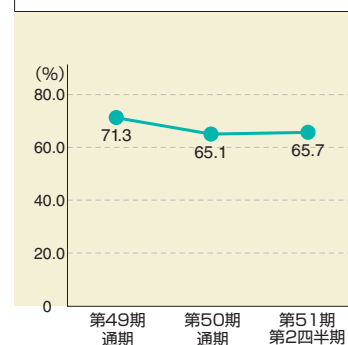
総資産額・純資産額



1株当たり純資産額・1株当たり四半期(当期)純利益



自己資本比率



四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結累計期間 (H22.4~H22.9)	前第2四半期 連結累計期間 (H21.4~H21.9)
売上高	11,709	10,883
売上原価	8,144	7,450
売上総利益	3,564	3,432
販売費及び一般管理費	4,321	4,466
営業損失 (△)	△757	△1,033
営業外収益	82	132
営業外費用	67	72
経常損失 (△)	△742	△973
特別損失	15	7
税金等調整前四半期純損失 (△)	△758	△980
法人税等	92	1,678
四半期純損失 (△)	△850	△2,658

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当2四半期 連結累計期間 (H22.4~H22.9)	前第2四半期 連結累計期間 (H21.4~H21.9)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,547	1,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	942	△201
財務活動によるキャッシュ・フロー	△325	△225
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	10
現金及び現金同等物の増減額	2,156	691
現金及び現金同等物の期首残高	3,206	4,445
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,362	5,137

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (H22.9.30)	前第2四半期 連結会計期間末 (H21.9.30)
資産の部		
流動資産	14,171	15,428
固定資産	10,321	11,029
資産合計	24,493	26,457
負債の部		
流動負債	3,505	3,513
固定負債	4,893	4,715
負債合計	8,399	8,228
純資産の部		
株主資本	16,204	18,191
資本金	7,121	7,121
資本剰余金	7,412	7,412
利益剰余金	2,617	4,189
自己株式	△947	△531
評価・換算差額等	△110	37
その他有価証券評価差額金	17	60
土地再評価差額金	226	226
為替換算調整勘定	△355	△250
純資産合計	16,094	18,229
負債純資産合計	24,493	26,457

快適空間・機能空間の創造

当社が目指しているのは、気持ちのいい空間・使いやすい空間を創造し、ご提供することです。

空間を構成するモノや要素はたくさんあります。

そのなかでもパーティションの果たす役割は大きくなり、その存在感を高めています。

「いい空間には、いいパーティションがある。」

コマニーはパーティションを通じて、今後もあらゆる空間に貢献していきます。

Office

オフィス空間

- オフィスビル
- テナントビル



快適空間 機能空間 の創造

Factory

工場空間

- 各種工場
- 研究所



Public

公共空間

- 庁舎、会館
- 美術館、博物館
- 駅、空港
- ホテル
- 金融機関
- 各種店舗



Hospital & Welfare

医療、福祉空間

- 総合病院、福祉施設
- 高齢者施設、養護施設



Educational

学校空間

- 小、中、高等学校、大学
- 専門学校、養護学校
- 幼稚園、保育園



●会社概要 (平成22年9月30日現在)

社名 コマニー株式会社
(英訳名 COMANY INC.)
本店 石川県小松市工業団地一丁目93番地
設立 昭和36年8月
主な事業内容 パーティション(間仕切)の製造および設計、施工、販売ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事
資本金 7,121,391千円
従業員数 905名

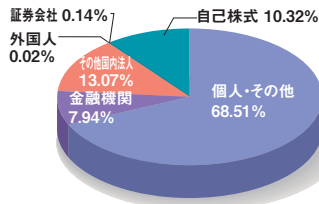
●役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長 塚本 幹雄
代表取締役副社長 塚本 清人
取締役 南 昇悟
取締役 澤田 直樹
取締役 川口 幸一
取締役 西田 憲孝
取締役 堀口 勝弘
常勤監査役 犬塚 博仁
常勤監査役 和田 誠孝
監査役 木村 禎一
監査役 吉田 敏夫

(注) 監査役のうち、木村禎一、吉田敏夫の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

●株式の状況 (平成22年9月30日現在)

発行可能株式総数 36,000,000株
発行済株式総数 9,924,075株
株主数 2,524名
所有者別株式数比率

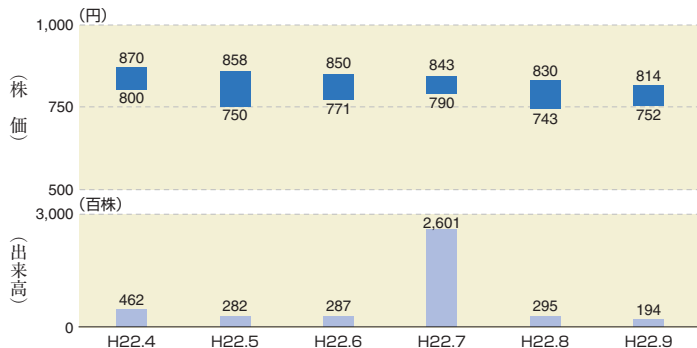


●大株主 / 上位10名 (平成22年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
コマニー共栄会	753	7.58
塚本 幹雄	718	7.23
コマニー従業員持株会	690	6.95
塚本 清人	576	5.80
株式会社北陸銀行	444	4.47
吉田 敏夫	325	3.28
株式会社北國銀行	260	2.61
木村 直子	220	2.21
白栄 隆司	179	1.81
白栄 文子	159	1.60

(注) 当社は、自己株式1,024千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

●株価および出来高の推移



●株式のご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月開催
基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
上場取引所 株式会社名古屋証券取引所
公告方法 電子公告

但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目3番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- ・住所変更、単元未満株式の買取のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないために特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社までお申し出ください。
- ・未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社までお申し出ください。
- ・「上場株式配当等の支払いに関する通知書」について
租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について、株主様宛てに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務付けられました。
配当金領収証にてお受取りの株主様は、年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご確認ください。
口座振込を指定されている株主様は、配当金支払の際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。
なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。



www.comany.co.jp

 **コマニー株式会社**

〒923-8502 石川県小松市工業団地一丁目93番地 TEL.0761-21-1144 (代)



環境にやさしく…
本紙は再生紙を使用しております。